

寮生の入寮状況を考慮し、30百万円を計上し、企業等からの受託事業収入7百万円と合わせ37百万円が計上されました。

- (7) 雑収入については、私立大学退職金財団交付金57百万円他、合計58百万円とされています。

上記により、本年度に属する収入は総額2,843百万円となり、前年度予算比約8百万円の増収が見込まれています。

- (8) 前受金収入については、平成17年度入学手続き分等として、422百万円を計上し、その他の収入については、減価償却引当資金からの繰入れや前期末未収入金収入などを予定し、計260百万円とされました。

さらに、資金収入調整勘定(前期末前受金等)425百万円を差引き調整しますと、期間外に係る収入調整合計額は、257百万円のプラスと見込まれます。

以上の結果、期間外資金の動きを差引調整した後の収入計は3,100百万円となり、前年度からの繰越支払資金507百万円を加えると、収入の部の合計は前年度予算に比べ33百万円減の3,608百万円となっています。

2. 資金支出予算

- (1) 人件費支出については、教員80人・職員47人を前提とし、これら常勤教職員の給与の他に非常勤教員とパート・アルバイト及び退職金を合わせたものですが、前年度に比べ定年退職者の増加が予定されますので、合計で前年度予算比44百万円増の1,529百万円とされました。

- (2) 教育研究経費支出については、経常経費は保守契約の見直しによる減額更新等の効果により、教育設備の改修費他10百万円他を含めても前年度予算比12百万円減の計662百万円とされました。

- (3) 管理経費支出については、学内グラウンドの補修や入試広報関係の強化が予算化されたこともあり、160百万円となっています。

- (4) 借入金利息支出については、24百万円となっていますが、日本私立学校振興・共済事業団の借入金561百万円の利息分が計上されたものです。

- (5) 借入金返済支出については、過年度の研究機器補助に係る文部科学省への返済他で74百万円が予定されています。

- (6) 施設関係支出については、実験室排水処理施設の第2期改修工事80百万円、8号館改修工事15百万円、1号館共用部電気幹線・分電盤等改修工事30百万円、4号館自動

火災報知設備改修工事5百万円他、合計130百万円が計上されています。

- (7) 設備関係支出については、教育研究環境の整備・充実関係の支出が主であり、それらには4号館小講義室の机・椅子の更新5百万円、図書館閲覧室空調機更新2百万円、研究設備等充実委員会選定の研究用機器費49百万円、実習用機器費3百万円、図書費8百万円などが盛り込まれています。これらに管理用事務用汎用コンピュータの更新57百万円他を加えた結果、設備関係支出全体では計171百万円の予算が計上されています。

- (8) 資産運用支出については、減価償却引当資金190百万円に加えて、教育充実準備積立金50百万円、第2号基本金引当資金150百万円、第3号基本金引当資金10百万円を合わせ、前年度予算と同額の合計400百万円が予定されています。

- (9) 予備費については、前年度と同様の20百万円が計上されています。

- (10) その他の支出は、76百万円となっていますが、内訳は前期末未払金決済額31百万円と図書購入等のための翌年度分前払金45百万円となっています。

- (11) 資金支出調整勘定については、期末未払金および前期末前払金を合わせて80百万円と見込まれました。

以上の結果、支出計は3,169百万円となり、収入から支出を差引いた次年度繰越支払資金は、438百万円と、平成17年度授業料を含む前受金収入422百万円は十分保全される予算となっています。

・消費収支予算(表2)

消費収支については、資金収支の内容を基に、帰属収入から所定の学校会計基準に基づき計算された389百万円を基本金へ控除組入れし、支出には会計上の減価償却費等を加算しています。この結果、当年度消費収支は370百万円の支出超過となり、前年度の収入超過額1,293百万円(15年度決算分は未修正)から差引くと、翌年度への繰越消費収入超過額は922百万円に減少する見通しにあります。このため前年度同様、本年度も予算執行段階において改めて見積りの厳正化や執行の合理化を進めるなど、引続き収支の改善に努力する所存でございます。

教職員ならびにご父母の皆様におかれましても、今後共よろしくご理解・ご支援のほどお願い申し上げます。

(表2) 消費収支予算書総括表(平成16年4月1日から平成17年3月31日まで)

(単位 千円)

支 出 の 部				収 入 の 部			
科 目	当年度予算額	前年度予算額	差 異	科 目	当年度予算額	前年度予算額	差 異
人 件 費	1,549,600	1,495,500	54,100	学 生 納 付 金	2,174,500	2,235,900	61,400
教 育 研 究 経 費	1,027,700	1,035,300	7,600	手 数 料	124,000	120,500	3,500
管 理 経 費	202,700	199,300	3,400	寄 付 金	20,000	17,000	3,000
借 入 金 等 利 息	24,000	26,000	2,000	補 助 金	321,700	313,500	8,200
資 産 処 分 差 額	0	0	0	資 産 運 用 収 入	108,200	106,200	2,000
徴 収 不 能 額	0	0	0	資 産 売 却 差 額	0	0	0
[予 備 費]	20,000	20,000	0	事 業 収 入	37,000	37,000	0
				雑 収 入	58,100	5,000	53,100
				帰 属 収 入 合 計	2,843,500	2,835,100	8,400
				基 本 金 組 入 額 合 計	389,800	376,600	13,200
消 費 支 出 の 部 合 計	2,824,000	2,776,100	47,900	消 費 収 入 の 部 合 計	2,453,700	2,458,500	4,800
当 年 度 消 費 支 出 超 過 額	370,300	317,600	—				
前 年 度 繰 越 消 費 収 入 超 過 額	1,293,200	1,610,800	—				
翌 年 度 繰 越 消 費 収 入 超 過 額	922,900	1,293,200	—				